

新人職員紹介

伊藤 雅美さん(オアシス)

4月からオアシスに入職した伊藤雅美です。前職では同じ早良区のベーカリー&カフェ「ビエント」(就労継続支援事業B型)にて管理者・サービス管理責任者を務めていました。飲食関係の作業繋がりということもあり、今まで得てきた経験を基に、オアシスが皆にとって楽しく、そしてやりがいを感じられる場所となるよう尽力できればと思っています。



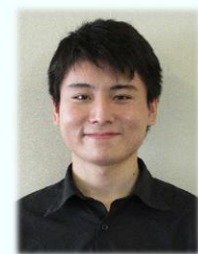
岩田 勇輝さん(西区第1障がい者基幹相談支援センター)

この度、つばめ福祉会で働くことになりました。岩田勇輝と申します。相談支援の業務は初めてですが、これまでの経験を活かすとともに、新しい事にもチャレンジしながら働きたいと思います。明るく元気に頑張っていきますのでよろしくお願いします。



手島 宗一郎さん(ぷらっと)

4月から入職しました、手島宗一郎と申します。3月に福祉系の専門学校を卒業し、社会人として人として日々、学ぶことばかりです。また、研修中には沢山の方と関わり、その度に声を掛けて頂いたことが嬉しかったです。慣れない事ばかりですが、皆様と楽しく過ごしていければと思いますので今後とも宜しくお願い致します。



利用者さん募集

就労継続支援B型、生活訓練の利用希望者募集中です。まずは、各事業所へぜひお問合せ下さい。

つばめ工房原作業所 ☎ 092-821-4055 ホームページ・QRコードからでもご覧になれます
喫茶レストランオアシス ☎ 092-713-3484 <https://www.tsubame-fukuoka.jp>
ピアつばめ ☎ 092-407-9641 福岡市 つばめ福祉会 🔍 検索



QRコード

編集後記: 子供の頃からマイペースで、人一倍好奇心旺盛・冒険好きだった気がします。そんな私も今年で40代に仲間入り。人生という冒険の中にいます。生きていたら様々なことに遭遇しますが、どんな時も、「心豊かに、充実した人生を」と、自分なりの理想を追い求め生きてきました。それはこれからも変わりません。沢山の人に恵まれ、支えられていることに感謝しながら、自らと、自らの人生を創造していく主体者として日々邁進していきたいと思っています。(ぷらっと 森田)

編集: つばめ福祉会 編集委員会責任者 西村和徳 〒814-0021 福岡市早良区荒江 2-8-6
発行: 九州障害者定期刊行物協会 〒812-0044 福岡市博多区千代 4-29-24 三原第3ビル3F
電話: (092)753-9722
FAX: (092)753-9723
購読料 1部 100円(会費を含む)

QSK つばめ通信

2022年 夏号

SWALLOW

つばめ

〈社会福祉法人つばめ福祉会〉 <https://www.tsubame-fukuoka.jp>

● 法人本部事務局	〒814-0021	福岡市早良区荒江 2-8-6	TEL092-400-7110
● ぷらっと (地域活動支援センターⅠ型)	〒814-0021	福岡市早良区荒江 2-8-6	TEL092-400-7132
● つばめ工房 原作業所 (就労継続支援事業B型)	〒814-0022	福岡市早良区原 3-18-15	TEL092-821-4055
● ピアつばめ (就労継続支援事業B型/多機能事業所)	〒814-0021	福岡市早良区荒江 2-18-25	TEL092-407-9641
● そらいろ (ピアつばめ多機能事業/生活訓練事業)	〒814-0021	福岡市早良区荒江 2-18-25	TEL092-407-9641
● 喫茶・レストラン オアシス (就労継続支援事業B型)	〒810-0073	福岡市中央区舞鶴 2-5-1 あいれふ1階	TEL092-713-3484
● 西区第1障がい者基幹相談支援センター	〒819-0002	福岡市西区姪の浜 4-22-31 ヌメルスⅢ30号室	TEL092-885-5060



つばめの試み

想いをカタチに

～魅力溢れる事業所とその仲間たち～



青空に真っ白な入道雲が映える時期を迎えました。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。つばめ福祉会では、長引くウィズコロナの中も、希望を胸に、お互いの想いや願いを形にしようと、知恵や工夫を凝らして、日々歩みを進めています。

今号では、本法人の各事業所を取り上げ、実際に利用されている方や職員の声、雰囲気をお届けし、私たちの取り組みにより関心を寄せて頂ければと思っています。気になる点等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。今後とも指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



今年、地域活動支援センターⅠ型「ぷらっと」で利用者の皆さんが「想いをカタチに…」とオブジェを作成しました。お互いに夢や願いに近づけるよう頑張ります!!

<好きなもの>

本、パソコン、お菓子、お肉、犬、洋服、ゲーム、釣りキチ三平、納豆、鉄棒、音楽、花、バイク…。

<ストレス解消法>

無心になって毛糸を編む、ユーチューブ、美容室、自然を散策、ペットと朝の散歩、パソコンいじり、思いつくことをする、ストレッチ、地活で喋る…。

<願い事>

コロナが消えて病気や障がいが出ないように、パートナーが欲しい、パソコンが欲しい、お金を貯めたい、鉄棒がしたい、お互いの体調が少しでも快方に向かって、穏やかな生活が送れますように…。





つばめ インタビュー特集



各事業所に通う利用者さんやスタッフの声(①通所(勤務)年数、②事業所の好きな所、魅力、③普段やっていること、④夢)をご紹介します。利用者さんの募集も行っておりますので、第4面や法人のHPをご覧くださいければ幸いです。

就労継続支援事業B型



製菓



ペロル(やすりがけ)



帳合

- メンバーAさん: ①5年 ②みんな優しい ③お菓子作り、帳合 ④海外に行く
 メンバーBさん: ①2年 ②楽しい ③メンバー会議の司会、市政便り配布、やすりがけ、スプーン袋入れ、帳合 ④東京旅行
 メンバーCさん: ①8か月 ②アットホーム ③クッキー袋詰め、スプーン袋入れ、帳合 ④障害者のための会社を作る
 メンバーDさん: ①13年 ②みんなの笑顔 ③帳合、軽作業 ④みんなでコロナ禍を乗り切る
 メンバーEさん: ①6年 ②和やかな雰囲気、笑い声が絶えない ③帳合、やすりがけ、スプーン袋入れ ④自分が生きてきた痕跡を残したい
 メンバーFさん: ①20年 ②みんなで楽しくおしゃべりできる ③帳合、納品 ④おいしいものが食べたい

就労継続支援事業B型

ともに学び合い、成長し、リハビリを目指しましょう()!

WELCOME

ピアつばめ



ペロル(やすりがけ)



帳合



- メンバーさん
 ①約10年(ピアつばめ開所時から) ②自分の力量に合った仕事ができるところ ③昔はペロル専属、今は帳合専属たまに寿司セットの作成も ④来所日数を週3日で設定しているので皆勤を目指したい
 スタッフ
 ①約5年 ②いつもにぎやかで温かい雰囲気 ③主にペロル(やすりがけ)の仕上げとチェック ④利用者さんに頼られる支援者になりたい

ピアつばめ多機能事業/生活訓練事業



イラスト制作



エコバック制作



畑作業

- メンバーさん
 ① 約半年 ②スタッフが自分の好きな動物の話についてきてくれるところや、相手への伝え方や言葉かけなど優しくアドバイスしてくれるところ(スタッフの優しさや力) ③創作活動や書道、作業訓練など ④動物がとても癒しの存在なので、動物の心理を学んでいつか一緒に生活したい
 スタッフ
 ① 半年 ②スタッフ、メンバーさんともに楽しみながら活動に取り組んでいるところ ③創作活動や畑、外出プログラムなど様々な活動や活動のための準備など ④マスクせずに旅行に行き現地の美味しい食べ物を沢山食べたい

それぞれのリハビリを信じてともに歩みます()!

就労継続支援事業B型

オアシス



喫茶コーナー



厨房



軽作業室

- メンバーAさん: ①約3年 ②みんな活があるところ ③レストランでお客様の対応など ④特になし
 メンバーBさん: ①約6年 ②スタッフさん・メンバーさんが皆、優しく親切で穏やかな時間を過ごせる所
 ③プラスチック商品の袋詰め・封入、人工毛を束ねる作業 ④少しずつ通所日数を増やして、体力をつけていきたい
 スタッフ: ①4年 ②話し上手なメンバーが多いところ、まかないが美味しい
 ③喫茶店での接客、軽作業での商品検品
 ④コロナが収束したらハワイ旅行に行き、本場のオアシスを体感したい

地域種支援センターI型

ぷらっと



憩いのフリースペース



レコード鑑賞会



ガーデニング

- 利用者Aさん: ①8年 ②気を遣わなくていいところ ③寝る、しゃべる ④宝くじ当選
 利用者Bさん: ①10年 ②開放的なところ ③しゃべる ④100歳まで生きる
 利用者Cさん: ①11年 ②気軽に話せるところ ③手芸しながらおしゃべり ④元気で長生きすること
 利用者Dさん: ①約10数年 ②自由な居場所的空間 ③寝る、謎解き(本) ④宇宙征服
 利用者Eさん: ①約半年 ②音楽室(和室)とスタッフの笑顔 ③レコード鑑賞とギター演奏 ④音楽喫茶のマスター
 スタッフ: ①約10年 ②個性豊かな皆さんとの交流 ③たくさん!(笑) ④素敵な年の重ね方をしたい

西区第1障がい者基幹相談支援センター

一緒に考え、支援していく一基幹を目指して

当センターへ相談に来られる方の思いや希望、悩みは一人ひとり違います。その方の全体像や取り巻く環境を理解し支援を行う中で、時には壁にぶつかることもあります。しかし、ご本人を軸に家族や関係機関といった様々な人や生活の場である地域とも関わることで、相談に来られる方の選択肢や生活の幅が広がっていく様子を実感できます。また、ご本人の笑顔や望む生活に向けて日々過ごされている姿を見ると、とてもやりがいを感じます。支援を行ううえで、時としてプレッシャーを感じることもありますが、これからも相談者や地域課題と一緒に考え支援していく一基幹としてあります。(職員S)

